

音声ガイド

ナビゲーターは、NHKの番組「世界はほしいモノにあふれてる」のMCとして、北欧のアイテムや文化の魅力に触れてきたJUJUさん。声優・日野聡さんのナレーションとともに、スウェーデン絵画の魅力に迫ります！



私にとって憧れの北欧!!
その中でもスウェーデンは特に行ってみたい国なのですが、今回絵画を通してスウェーデンに触られることをとても嬉しくしております。

「スウェーデン絵画 北欧の光、日常のかがやき」の音声ガイドとして、みなさんとこの旅をご一緒できることが今からとても楽しみです。

素晴らしい絵画と共によろしければ音声ガイドも聞いてみてくださいませ。
JUJU

2004年メジャーデビュー。18歳で単身渡ったNew Yorkで、JAZZ / HIP HOP / CLUB MUSIC / SOULなど、様々な音楽カルチャーに触れてシンガーとしてのキャリアをスタート。「奇跡を望むなら...」「やさしさで溢れるように」など数多くのヒット曲をリリースしながら、邦楽カバー・アルバム「Request」シリーズやジャズ・アルバム「DELICIOUS」シリーズなど、歌で“物語”を伝える歌手として、ジャンル・洋邦・世代を超えて名曲を歌い継ぐライフワークも注目を集める。2026年春には洋楽カバーアルバム「昭和洋楽純喫茶JUJU『時間旅行』produced by 松任谷正隆」をリリースし、6月からはアルバムを携えた全国ホールツアー「純喫茶JUJU『時間旅行』演出：松任谷正隆」を開催。

会場レンタル版：1台650円（税込）

アプリ配信版（iOS/Android） 配信予定価格：700円（税込） 配信期間限定

イベント ※詳細は展覧会公式サイトをご覧ください。

記念講演会 「アウグスト・ストリンドバリの作品と交友関係」

日時：2026年1月27日（火）14:00-15:30

登壇者：パール・ヘッドストゥルム（スウェーデン国立美術館展覧会部門ディレクター）

会場：東京都美術館 講堂

定員：220名 ※聴講無料 ※事前申込制

Exhibition overview

Period: January 27 (Tue.) – April 12 (Sun.), 2026

Closed: Mondays (except for February 23), February 24

Hours: 9:30-17:30 (Fridays, 9:30-20:00)

*Admission until 30 minutes before closing time.

Venue: Tokyo Metropolitan Art Museum (Tokyo Ueno Park)

Admission: General ¥2,300 (¥2,100)/ College students ¥1,300 (¥1,100)/ Seniors 65+ ¥1,600 (¥1,400) () for Advance tickets.

*Visitors 18 years old or younger and students of high-school grade or lower will be admitted free. *College students and vocational school students will be admitted free weekdays for a limited period from January 27 (Tue.) - February 20 (Fri.). *7min. walk from JR Ueno Station “Park Gate”

表紙:アウグスト・ストリンドバリ 《ワンダーランド》(部分) 1894年 油彩、厚紙

Photo: Erik Cornelius / Nationalmuseum

作品はすべてスウェーデン国立美術館蔵

観覧料

通常券：一般2,300円 | 大学・専門学校生1,300円 | 65歳以上1,600円
前売券：一般2,100円 | 大学・専門学校生1,100円 | 65歳以上1,400円
18歳以下、高校生以下無料

※金額は税込

※身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添いの方（1名まで）は無料。

※18歳以下、高校生、大学・専門学校生、65歳以上の方、各種お手帳をお持ちの方は、いずれも証明できるものをご提示ください。

※1月27日（火）-2月20日（金）までの平日のみ、大学・専門学校生は無料。

[前売券販売期間] 11月28日（金）-2026年1月26日（月）

前売券販売期間限定のお得なチケット [数量限定]

●平日限定 前売ペアチケット ARTPASSなど各プレイガイドで販売

販売価格：4,000円（税込）※2枚セット

※一般前売券（平日のみ使用可能）2枚のセットチケットです。

※ご購入いただけるのは、1名様1セットまでとなります。

※異なる日付に使用することも可能です。

●平日限定 音声ガイド付きチケット ローソンチケット限定販売

販売価格：2,700円（税込）

※一般前売券1枚と[音声ガイド]引換券1枚のセットチケットで、平日のみ使用可能です。

※ご購入いただけるのは、1名様1枚までとなります。

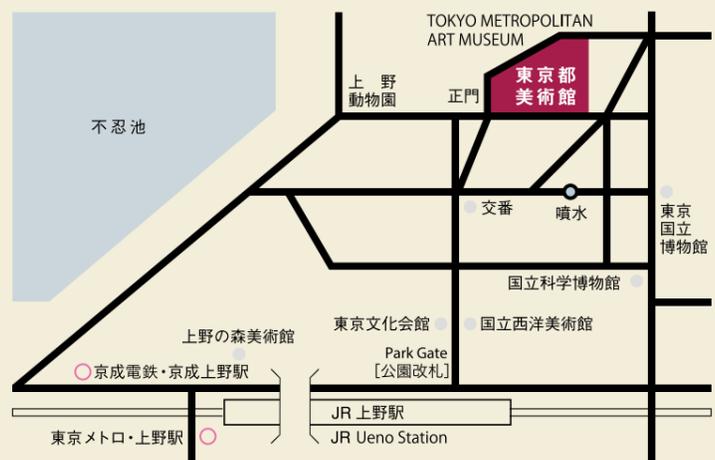
※音声ガイドは本展の開室日・開室期間に限り、会場入り口にて貸し出しとなります。アプリ版は使用できません。

アクセス

東京都美術館 〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36

●JR上野駅「公園改札」より徒歩7分 ●東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅「7番出口」より徒歩10分 ●京成電鉄京成上野駅より徒歩10分

※駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。



お問い合わせ

050-5541-8600（ハローダイヤル）

※会期・開室時間・休室日等は変更になる場合がございます。

最新情報は展覧会公式サイトでご確認ください。

展覧会公式サイト：<https://swedishpainting2026.jp>

展覧会公式X・Instagram：@swedish2026



100th Anniversary of
the Tokyo Metropolitan
Art Museum

MASTERS OF

SWEDISH PAINTING

東京都美術館
開館100周年記念

スウェーデン絵画

from Nationalmuseum, Stockholm

北欧の光、日常のかがやき

2026.1.27.tue — 4.12.sun



東京都美術館
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

開室時間：9:30-17:30 ※金曜日は20:00まで ※入室は開室の30分前まで 休室日：月曜日、2月24日（火）※ただし2月23日（月・祝）は開室

主催：東京都美術館（公益財団法人東京都歴史文化財団）、NHK、NHKプロモーション、東京新聞 協賛：DNP大日本印刷 後援：スウェーデン大使館

特別協力：スウェーデン国立美術館 協力：全日本空輸、ルフトハンザカーゴAG 企画協力：S2

※本展は、「日本・スウェーデン文化科学交流年2026 / The Swedish Embassy Year of Cultural and Scientific Cooperation in Japan 2026」の事業です。

m national museum



100th Anniversary

スウェーデン近代絵画の夜明け



ニルス・フロメル 《草原の妖精たち》
1850年 油彩、カンヴァス Photo: Cecilia Heisser / Nationalmuseum

パリをめざして

—フランス近代絵画との出会い



アーネシュト・ヨーセフソン 《少年と手押し車》
1880年 油彩、板
Photo: Nationalmuseum

日常のかがやき

—“スウェーデンらしい”
暮らしのなかで



アンデシュ・ゾーン 《故郷の調べ》
1920年 油彩、カンヴァス
Photo: Viktor Fordell / Nationalmuseum

ヨーロッパ北部、スカンディナヴィア半島に位置する国スウェーデン。本展は近年世界的に注目を集める、スウェーデン美術黄金期の絵画を本格的に紹介する展覧会です。

スウェーデンでは、若い世代の芸術家たちが1880年頃からフランスで学び始め、人間や自然をありのままに表現するレアリズムに傾倒しました。彼らはやがて故郷へ帰ると、自国のアイ

デンティティを示すべくスウェーデンらしい芸術の創造をめざし、自然や身近な人々、あるいは日常にひそむ輝きを、親密で情緒あふれる表現で描き出しました。

本展はスウェーデン国立美術館の全面協力のもと、19世紀末から20世紀にかけてのスウェーデンで生み出された魅力的な絵画をと



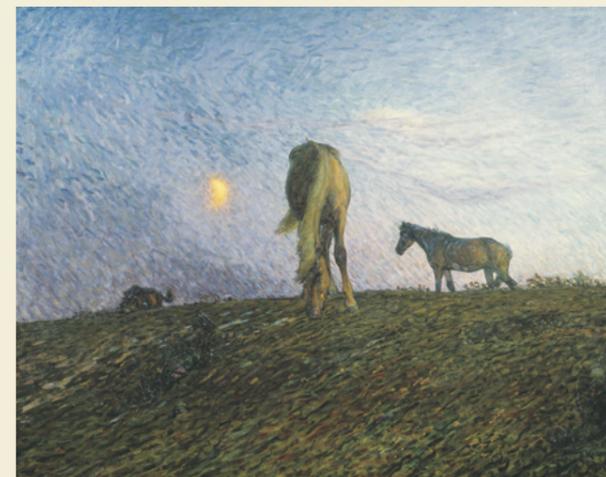
カール・ラーション 《カードゲームの支度》
1901年 油彩、カンヴァス Photo: Anna Danielsson / Nationalmuseum

グレ=シュル=ロワンの芸術家村



ブリューノ・リリエフッシュ 《カケス》
1886年 油彩、カンヴァス Photo: Cecilia Heisser / Nationalmuseum

現実のかなたへ —見えない世界を描く



ニルス・クルーゲル 《夜の訪れ》
1904年 油彩、カンヴァス Photo: Nationalmuseum

〈本展の見どころ〉

1. 100% スウェーデン!

展示作品はすべてスウェーデン人作家によるもの。スウェーデンならではの厳しくも豊かな自然や、日常へのあたたかなまなざしが作品に表現されています。「自然」「光」「日常のかがやき」をキーワードに、現代のスウェーデンを象徴するウェルビーイングな暮らしのルーツを作品の中を感じる事ができるでしょう。

2. 新たな表現を切り拓いた芸術家たちのまなざし

19世紀後半、自国スウェーデンのアイデンティティを示す画題と、その表現にふさわしい方法を模索したスウェーデンの画家たち。彼らはフランスで学んだレアリズムや自然主義から離れ、自身の感情や叙情的な雰囲気重視した、独自の表現方法を築き上げました。本展ではスウェーデン美術の黄金期とされる1880年代から1915年にかけての作品を中心にご紹介いたします。

3. 近年世界的に注目を集める、スウェーデン絵画に

特化した展覧会

近年、スウェーデン国外でもフランスやアメリカで大規模な展覧会が開催され、世界的に注目を集めるスウェーデン絵画。本展はスウェーデン国立美術館の全面協力のもと、80点の作品で19世紀末のスウェーデン美術黄金期への軌跡をたどる日本初の展覧会です。スウェーデンの国民的画家カール・ラーション、劇作家としても知られるアウグスト・ストリンドバリなど、今世界で注目される作家の作品が含まれます。

自然とともに —新たなスウェーデン絵画の創造



グスタフ・フィースタド 《冬の月明かり》
1895年 油彩、カンヴァス Photo: Hans Thorwid / Nationalmuseum

スウェーデン国立美術館 | Nationalmuseum, Stockholm

スウェーデン国立美術館は、1792年に同国の首都ストックホルムに開館した、ヨーロッパで最も歴史のある美術館の一つです。スウェーデン王室のコレクションにルーツを持つ同館の収蔵品は、1500年から1900年までの絵画、彫刻、素描、版画、そして中世初期から現代にいたる工芸、デザイン、肖像画を含みます。現在、美術館が入る建物は1866年に竣工し、階段壁面のフレスコ装飾は本展出品作家であるスウェーデンの国民的画家カール・ラーションが手掛けました。



Photo: Anna Danielsson / Nationalmuseum

Sweden—a country located in the center of the Scandinavian Peninsula in Northern Europe. This exhibition will showcase works from the golden age of Swedish painting, which has attracted widespread international attention in recent years. In the 1880s, a younger generation of artists in Sweden began studying in France, feeling drawn to realism—the naturalist representation of people and nature as they are. When at last returning to their homeland, they pursued richly intimate and emotional expression of nature, people close to them, and the hidden radiance of everyday life, seeking to create a uniquely Swedish art style displaying their national identity. With the full cooperation of the Nationalmuseum, Stockholm, this exhibition will explore the unique aesthetic sensibility of Northern Europe, where people draw richness from living intimately with nature, through vibrant Swedish paintings from the late 19th to early 20th century.